

練馬区医療救護カレンダーについて

1 作成の経緯

平成 28 年度の災害医療運営連絡会において、日頃から見てもらい、災害時に持参し使用できるマニュアルを目指し、平成 30 年に「卓上カレンダー型簡易マニュアル」の仕様で作成を開始した。

2 帳票の概要

(1) 仕様

サイズ：B 6 (128×182mm)

カラー：フルカラー

加工：両面印刷 (13 枚、26 ページ)、ダブルリング卓上カレンダー加工

(2) 内容

医療救護所を運営する上で必要不可欠な内容を中心とする。

(3) 特徴

- ・表面にカレンダー、裏面にマニュアルの形式を取る。
- ・学校別のレイアウトをシールで貼付できるようにしており、また参集場所や持物など書込みをすることで、それぞれがオリジナルのマニュアルを完成させることができる。
- ・毎月のクイズを通じて、空き時間に災害時医療を学ぶことができる。

3 配付対象

医療救護所に携わる方を中心に配布している。

2020 年版は、700 部作成し、配付を行った。

(配布先) 四師会の医療救護所要員、四師会、登録看護師、
練馬区災害医療コーディネーター、災害拠点病院、
災害拠点連携医療機関、区・学校避難拠点要員、
避難拠点運営連絡会、患者搬送団体、専門部会委員他

4 2021 年版の変更箇所

- ・台紙面に新型コロナウイルス感染症関連のページを追加。
- ・カレンダー面を若干広く取っている。
- ・100 部増刷し、800 部作成予定。